

活動の記録 (2015～2018 年度)

1. 2015 年度岡山大学文学部プロジェクト研究 ジェンダーの多層性に関する領域横断的研究

プロジェクトメンバー

今津勝紀 (日本史学・古代家族史)、金関 猛 (フロイト研究)、清家 章 (考古学・古代女性史)、中谷文美 (ジェンダー人類学)、新納 泉 (コンピュータ考古学)、松本直子 (ジェンダー考古学)、光本 順 (クィア考古学、代表者)

活動概要

- ①公開セミナー1 2015 年 7 月 15 日 (水) 17:00～18:30 岡山大学文学部会議室 (参加者 50 名)
演題 「女性が輝く社会」の欺瞞 ―保守運動、男女共同参画、「慰安婦」問題―
講師 山口智美 モンタナ州立大学・ボーズマン校社会学・人類学部准教授
- ②公開セミナー2 2015 年 10 月 23 日 (金) 17:00～18:30 岡山大学文学部会議室 (参加者 43 名)
演題 シュレーパー『回想録』について ―世界大崩壊と「女への変身」―
講師 金関 猛 岡山大学文学部教授
- ③学生企画講演会・ワークショップ 2015 年 12 月 9 日 (水) 14:00～16:00 岡山大学文法経講義棟 12 番講義室 (参加者 48 名)
テーマ「結婚って何？家族って何？ 同性婚からひも解く個人の生き方」
第 1 部 講演会 演題 同性婚のいまを考える
講師 谷口洋幸 高岡法科大学准教授
第 2 部 ワークショップ 「考えてみよう！結婚・家族・個人とは…」
- ④公開セミナー3 2016 年 1 月 22 日 (金) 17:00～18:30 岡山大学文学部会議室 (参加者 56 名)
演題 日本古代における女性のライフサイクル ―童女・郎女・妻と妾・姫―
講師 今津勝紀 岡山大学文学部教授 (日本古代史)
コメント 清家 章 同教授 (考古学) 司会 新納 泉 同教授 (考古学)
- ⑤公開シンポジウム 2016 年 2 月 14 日 (日) 13:00～16:30 岡山大学文化科学系総合研究棟共同研究室 (参加者 52 名)
テーマ 性的マイノリティをめぐる人文/医療系の対話
講演 1 演題 現代社会における性的マイノリティの可視化とその課題 ―人文・社会科学の視点から―
講師 河川和也 広島修道大学人文学部教授
講演 2 演題 性同一性障害を取り巻く医学的課題、社会的課題
講師 中塚幹也 岡山大学大学院保健学研究科教授・GID (性同一性障害) 学会理事長
司 会 中谷文美 岡山大学文学部教授、光本 順 同准教授

2. 2016 年度岡山大学文学部プロジェクト研究 社会変動とジェンダー/セクシュアリティの変容に関する分野横断的研究

プロジェクトメンバー

今津勝紀 (日本史学・古代家族史)、金関 猛 (フロイト研究)、清家 章 (考古学・古代女性史)、中谷文美 (ジェンダー人類学)、新納 泉 (コンピュータ考古学)、藤井和佐 (地域社会学)、松本直子 (ジェンダー考古学)、光本 順 (クィア考古学、代表者)

活動概要

- ①公開セミナー1 2016 年 10 月 31 日 (月) 17:00～18:30 岡山大学文学部会議室 (参加者 60 名)
演題 古墳時代の女性首長 ―その権能と盛衰―
講師 清家 章 岡山大学文学部教授 (考古学)、コメント 今津勝紀 同教授 (日本史学)
司会 新納 泉 同教授 (考古学)
- ②研究会 (内部) 2017 年 1 月 11 日 (水) 17:00～18:30 岡山大学文法経 1 号館フィールドリサーチホ (参加者 10 名)
演題 〈生殖と男性〉の社会学 ―ジェンダー理論における平等論・再考―
講師 齋藤圭介 明治大学研究知財戦略機構
- ③公開セミナー2 2017 年 2 月 10 日 (金) 17:00～18:30 岡山大学文学部会議室 (参加者 49 名)
演題 クィア・スペースとその行方 ―トランプ当選と 2020 の間に―
講師 清水晶子 東京大学大学院総合文化研究科准教授 (フェミニズム/クィア理論)

3. 2017 年度岡山大学文学部プロジェクト研究 「生きることとジェンダー」に関する領域横断的研究

プロジェクトメンバー

今津勝紀（日本史学・古代家族史）、金関 猛（フロイト研究）、齋藤圭介（社会学）、清家 章（考古学・古代女性史）、中谷文美（ジェンダー人類学）、新納 泉（コンピュータ考古学）、藤井和佐（地域社会学）、松本直子（ジェンダー考古学）、光本順（クィア考古学、代表者）

活動概要

- ①ジェンダークラスター関連公開授業 2017 年 7 月 25 日（火）17:45～19:30 岡山大学文法経講義棟 24 番講義室（参加者 25 名）
テーマ 「なぜ、働くの？～『逃げ恥』を通して考える愛とお金と仕事の関係」
担当教員 中谷文美 岡山大学文学部教授
- ②公開講演会 2017 年 11 月 19 日（日）14:00～15:30 岡山大学文法経講義棟 20 番講義室（参加者 27 名）
演題 男性学の視点から男女がともに生きやすい社会を考える
講師 田中俊之 大正大学心理社会学部准教授
- ③公開講演会&ワークショップ 2017 年 12 月 8 日（金）18:30～20:30 岡山大学中央図書館本館 3 階セミナー室（参加者 40 人）
テーマ 「働くために生きるんじゃない、生きるために働くんだ！～ブラックからホワイトな働き方への転換をめざして」
主催 2017 年度岡山大学文学部プロジェクト研究「『生きることとジェンダー』に関する領域横断的研究」グループ、岡山県男女共同参画推進センター
講師 渋谷典子 NPO 法人参画プラネット 代表理事 認定 NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN） 副理事長
ファシリテーター 森智賀子 チーム＝ディーセント・ワーク副代表
- ④公開セミナー 2018 年 2 月 19 日（月）17:30～19:00 岡山大学文学部会議室（参加者 36 名 高校生 18 名含む）
演題 19～20 世紀転換期アイルランドにおける女性と図書館
講師 八谷 舞 岡山大学大学院社会文化科学研究科客員研究員

4. 2018 年度岡山大学文学部プロジェクト研究 ジェンダーの多層性に関する領域横断的研究 2

プロジェクトメンバー

今津勝紀（日本史学・古代家族史）、金関 猛（フロイト研究）、齋藤圭介（社会学、代表者）、清家 章（考古学・古代女性史）、徳永誓子（日本中世史）、中谷文美（ジェンダー人類学）、新納 泉（コンピュータ考古学）、藤井和佐（地域社会学）、松本直子（ジェンダー考古学）、光本 順（クィア考古学）

活動概要

- ①公開講演会 CAP おかやまとの共催 2018 年 12 月 12 日（水）15:30～17:30 岡山大学文法経 2 号館 20 番講義室（参加者 77 名）
演題 あるがままの私を生きる
講師 安富 歩 東京大学東洋文化研究所教授
- ②研究会（内部） 2018 年 12 月 15 日（土）13:30～17:00 岡山大学文法経 1 号館 3 階 356 教室（参加者 10 名）
テーマ「ヒモから布へ ～結ぶこと・織ることのジェンダー的意味とは何か～」
演題 ヒトの道具利用とジェンダー ―『線具』としてのヒモへの注目から見えること―
講師 中谷文美 岡山大学文学部教授
演題 古代日本の女性と腰機
講師 東村純子 福井大学国際地域学部講師
- ③研究会（内部） 2019 年 3 月 15 日（金）15:30～19:00 岡山大学文学部会議室
テーマ「憑霊の場に見るジェンダー ～前近代日本の〈ミコ（巫女）〉たち」（参加者 9 名）
演題 憑霊研究における性差の問題 ―日本古代・中世を中心に―
講師 徳永誓子 岡山大学文学部准教授
演題 近世・近代における〈口寄せ巫女〉イメージの諸相
講師 今井秀和 蓮花寺佛教研究所・大東文化大学非常勤講師